

## 駅前広場の南北の連絡

- 駅前広場をはさんで北側と南側のまちを円滑に連絡、連携することが必要です。
  - 「駅舎をはさんで歩道橋のように連絡したら」という意見も出ています。
- ※例えば川西能勢口駅前では、J Rの駅と能勢電鉄の駅と再開発ビルを連絡する、歩行者デッキが整備されています。

## 商業・業務施設と住宅のバランス

- 地域の中心となる地区として商業・業務機能をどれくらい充実させるのか、便利で快適な住宅をどれくらい供給していくのか、それぞれの考え方によって駅周辺の将来像もいろいろなケースが想定されます。
- 模型を使いながら、まち並みの面からも検討しています。

## 駐車場の整備

- 駅周辺にとって、駐車場整備は重要なまちづくり課題です。
- 駅前広場の地下駐車場案や駐車場ビル案などが出ています。



〈参考例1〉

## 駅周辺の道路ネットワークの整備

- 広域から、周辺地域から、便利に鈴蘭台駅周辺にアクセスするには、鈴蘭台幹線や鈴蘭台環状線などの整備が重要な課題となっています。
- また、周辺住宅地と駅前のまちづくりが連携・協調するには、それぞれが円滑に、便利に結ばれる区画道路・細街路網の整備が必要です。駅前の整備が実現すれば、ますますその必要性は高まります。
- 今回の震災を踏まえ、防災の視点からも、駅周辺全体の道路ネットワークの整備は重要な課題です。